

やのじんじや ゆいしよしよ  
箭幹神社 由緒書

墳座 大津市上田上桐生町北出宮山

祭神 あめのこやねのみこと  
天兒屋根命

例祭 五月一日

境内社

八幡社 応神天皇

稻荷社 うかのみたまのみこと  
倉稻魂神

天満宮 菅公 菅原道真

御当社明治維新までの尊称矢野大明神の社伝によれば、往昔京都吉田神社よりの勧請にて貞治三年（一二六四年）に社殿炎上、翌四年再興あり。その後よく奉修造営を重ねて、明治九年神社に列せられ、同四十四年伊勢神宮式年造営の古材下附を得て、修造のことあり。古来神託に、本村氏子となるもの宜しくこの地に永住すべしとあり。数年を経ず復帰して繁殖し、異郷に在るも崇敬を忘れず、歳々神威昂揚して、今森蔽なる社容を仰ぐ。これ誠に顕著なる御神徳なり。

昭和五十五年一月

宮司 井口 吉貞

